



4年目を迎えて

新年明けましておめでとうございます。

本年もよろしくお願い申し上げます。

2023年1月1日をもちまして、さくらほうむは開設から丸3年が経過いたしました。2020年の開設当初から新型コロナウイルスが日本で猛威を振るい、さくらほうむでも感染拡大防止策が最優先され続ける中で、特に昨年夏には多くの感染者が発生してしまったこと、そして現在でも複数の感染者が施設内療養を続けていらっしゃる等から、ご利用者の皆様にはもちろんのこと、ご家族の皆様にも多大なご心配をお掛けしていることと存じます。

先月のさくらほうむ通信でも少し触れた内容では御座いますが、各居室でのご面会実施に向けて現在調整を進めております。

2022年10月末頃にご家族様宛にご依頼しました第三者評価アンケートの一部が昨年12月に施設に共有され、ご家族様からのご意見を拝見させていただき、直接面会に関するご要望を多数いただきました。（第三者評価アンケートは、匿名でご提出いただいております）

直接面会におきましては、昨年11月より既に再開しておりましたが、開設から長期にわたる面会制限により、ご家族様が居室内まで入ることができた機会は開設時の短期間のみで、その後は感染拡大防止策が最優先されてまいりました。

しかしながら、特別養護老人ホームは別名「終の棲家」とも呼ばれることもあり、人生の最後の時期をお過ごしになれる場所でもあります。今後は、そういった側面を持ち合わせた施設であることを改めて認識し、様々な制限を可能な限り緩和していきたいと考えております。

直近では居室でのご面会に加えてパン食提供への取り組みが挙げられますが、安全面に配慮したかたちでご案内できるよう、今後も慎重に検討を重ねてまいります。

開設から4年目を迎えるにあたり、昨年度からの取り組みの一つでもある施設の中での組織づくりを更に浸透させ、入浴委員会・排泄委員会等の各種委員会に加え各役職が参加する各種会議体をより活性化させていくことで、さくらほうむで働く職員一人ひとりが施設を内から盛り上げていくような体制を築き、より良いサービス提供に向けて活発な意見交換がされるよう取り組んでまいります。

施設内での感染者発生により、予定していた計画がその都度中断・延期されるような状況が続いておりますが、そういった中でもできる限り通常運営に近い状態が維持できるよう柔軟性をもって対応していきたいと考えております。

本年も、ご利用者様そしてご家族様におかれましてより良い一年となりますよう、職員一丸となって取り組んでまいります。

引き続きご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

施設長 金野 隆世



1月の予定



1日（日）新春お祝い御前
 7日（土）七草
 11日（水）鏡開き

他随時実施

- ・内科医師回診 水曜
- ・歯科往診
- ・ユニット毎行事
- ・レクリエーション 等

新型コロナウイルス感染状況の報告

当法人のホームページにて随時お伝えしてまいりました内容と重複いたしますが、2022年12月16日より、ご利用者様及び職員より新型コロナウイルスによる感染者が複数発生しております。

現状では、昨年夏の複数ユニットでの感染者発生に対する改善策により、感染拡大は1つのユニット内にておさまっている状況です。

【感染者数】 ※2023年1月8日時点

感染により療養中のご利用者様及び職員はおりません。

既に療養期間を終了した方も含めると、感染が確認されたご利用者様及び職員の累計は13名に上り、実際には2ユニット（2階 用賀・3階 駒沢ショートステイ）で感染者が確認されましたが、保健所とも情報共有する中で、感染経路としてはそれぞれ別ルートからのものであり、1つのユニットでの感染が他ユニットに感染拡大したという可能性は極めて低いと判断しております。

※用賀ユニットにおきましては、1月12日までを隔離期間としておりますので、ご面会等のご希望は1月13日以降より承りますのでご了承ください。

🎄 ケーキバイキング 🎄

12月にケーキバイキングを開催いたしました。

ユニットによってはサンタクロースに扮した職員がご利用者お一人おひとりを回り、6種類のケーキと3種類のゼリーから、それぞれ1つずつ選んでいただきましたが、職員のぶんが余らない程のご好評をいただきました。

